

人事・総務・経理業務のシェアードサービス、データ入力、封入・封緘発送サービス
RPAプログラム開発、メールセンター運営管理

<ものづくり業務>

名刺・封筒・ポスター・チラシ・カタログ・伝票印刷、企画・デザイン制作、
各種看板・飛沫防止グッズの製作、図面製本

●C S R ・社会貢献活動等に係る企業理念・考え方

私たちは、障がいのある方の職域拡大や人材育成などのノウハウを社会に広く還元するため、様々な活動をおこなっています。

障がいの有無にかかわらず、共に学び、生きる共生社会の実現を目指していきます。

●現在までに実施された社会貢献活動等の実績（品川区内での実施を問わず）

【職場見学・体験実習の受入】

行政、企業、学校、就労を目指す障がいのある方、障がい者を支援する方、
ダイバーシティを学ぶ学生などの職場見学・体験実習をおこなっています。

【障がい者職業訓練】

障がいのある求職活動中の方が、就職に必要な知識・技能等を習得し、職業人
として自立することを目的にR P A (※2)プログラム開発コースを開講しています。

(※2) R P A

Robotic Process Automation の略、従来は人の手でおこなっていた定型
業務をロボットに自動処理してもらう仕組み。

【ソーシャルファーム支援】

短時間や自宅でしか働くことができない方、障がい者手帳を取得できない方など
就労に困難を抱える方の雇用を積極的に促進していきます。

【講演活動】

地域の特別支援学校や就労支援機関、ジョブコーチ研修、障がい者雇用企業、
大学のダイバーシティマネジメント講習などの講演活動もおこなっています。

【障がい者スポーツの支援】

ブラインドサッカーやボッチャ大会など、障がい者スポーツを通じた交流で、
「心のバリアフリー」を推進しています。

●C S R ・社会貢献について

<https://www.daito-copo.com/csr/contributions/>

●会社ホームページ

<https://www.daito-copo.com/>

●ものづくり

<https://www.daito-copo.com/catalog/>

2. 黒板アート甲子園が区の広報番組で紹介されました【日学株式会社】

8月7日(土)から品川区の広報番組、「三之助の笑顔いっぱいとおきの品川」で
黒板アート甲子園を紹介いただき、区公式 Youtube でも映像が公開されました。

番組では当社の簡単な紹介、大会設立理由について触れ、今年の 2021 大会の説明、そして 2019 大会入賞者でテレビチャンピオン極「高校生対抗 黒板アート選手権」で優勝した O G 2 人のインタビュー、オリジナルの黒板アート制作シーンが配信されています。

上記について、黒板アート甲子園の大会サイト、SNS でも告知しています。以下から映像をご覧ください。お手隙の際にぜひご確認ください。

●日学・黒板アート甲子園 大会サイト

http://kokubanart.nichigaku.co.jp/topics/article_210813.html

●大会 Twitter

<https://twitter.com/kokubanartk2015/status/1427115794089922563>

●品川区公式 Twitter

<https://twitter.com/shinagawacity/status/1427186199379079169>

3. 風しん抗体検査・予防接種を無料で受けることができます
(風しん第 5 期定期接種) 【品川区保健予防課】

1962 (昭和 37) 年 4 月 2 日から 1979 (昭和 54) 年 4 月 1 日生まれの成人男性は、風しんおよび抗体検査予防接種を無料で受けることができます。
有効期限は 2022 (令和 4) 年 3 月 31 日までです。

- ▶今までに風しんの予防接種を公的に受ける機会がなかった世代は、抗体保有率が他の世代に比べて低く (約 80%) なっています。
- ▶風しんは、発熱、発疹等を主な症状とする感染力が強い疾病です。
- ▶大人は子どもと比べて重症化しやすい傾向があります。
- ▶妊婦が妊娠 20 週頃までに風しんウイルスに感染すると、生まれてくる赤ちゃんに障害が出る可能性が非常に高くなります (先天性の心疾患、難聴、白内障等)。
- ▶この機会に風しんの抗体検査を受けましょう。

■風しん抗体検査・予防接種の受け方

クーポン券を医療機関等に持参することで受けることができます。

- STEP 1 既に居住市区町村から風しんのクーポン券が届いています。
 - ・紛失した方は居住市区町村へお問い合わせください。
- STEP 2 抗体検査を受けます (無料)。
 - ・全国の実施医療機関で受けられます。
 - ・勤務先の健診でも受けられる場合があります。
- STEP 3 抗体がなかった場合、さらに予防接種を受けることができます (無料)。

※詳しくは、添付のチラシまたは区および厚生労働省のホームページをご覧ください。

●区ホームページ

<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kenkou/kenkou-byouki/hpg000033440.html>

●厚生労働省ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekku-aku-kansenshou/rubella/index_00001.html

【問い合わせ先】

品川区保健所 保健予防課 保健予防係

TEL:03-5742-9152 FAX:03-5718-6013

(担当：高橋・片岡)

4. らく～る（ミスト設備）設置助成のご案内【品川区環境課】

品川区では夏季の暑さ対策に向けたミスト設備設置経費の一部助成を行っています。ミスト設備の設置・購入や、イベント開催時にリースの予定等ありましたらご活用をご検討ください。

■以下の要件を満たす設備が対象です。

- ・微細ミスト設備であること（水粒子の直径が10～40マイクロメートル）
- ・人が自由に出入りできる区内の施設または空間に設置されていること
- ・人が通行や休憩等をする際の暑さを緩和することを主な目的とすること
- ・令和3年4月1日以降に新たに設置されたものであること
- ・機器本体（ノズル等）が移動式の場合は、リース期間の3分の1以上の稼働があること

助成額／対象経費の2分の1（上限250万円）

※他の制度と併用する場合は差額の2分の1

助成対象者／区内において助成対象機器を設置する法人もしくは個人事業主、またはリース契約における借主

申込方法／令和4年3月18日（金）までに、環境課で配布する申請書を環境課環境管理係へ持参または郵送。ただし、申込が予算額に達した時点で、受付を終了いたします。

※詳細については、お問い合わせください。

※申込書は区ホームページからダウンロードできます。

●区ホームページ

<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kankyo/kankyo-kankyo/kankyo-kankyo-zyosei/misuto.html>

【問い合わせ・提出先】

品川区 都市環境部 環境課 環境管理係

TEL:03-5742-6949 FAX:03-5742-6853

5. しながわ防災学校 事業所コースの受講生を募集します！【品川区防災課】

職場での備えは万全ですか？

事業所の防災力を高めるための取り組みについて学びます。

本コースは、事業所として防災対策を進め、災害時に対応に当たる上で必要な知識・技能について学ぶメニューです。

【講座参加型】

○テーマ：「事業所における初動対応」「事業継続の計画検討」

「事業所として実施する日頃からの備えや教育・訓練」など

○対象：BCP（事業継続計画）の策定を検討している、もしくは策定中の
区内事業所向け

○日時：9月29日（水）午後2時～午後5時

○受講方法：講義はオンラインで開催します。受講のための資器材は各自でご用意
ください。

【出張編】

区内事業所に講師が出張して防災の講演を行います。

○実施期間：10月1日（金）～令和4年3月31日（木）内の1日（2時間程度）

○内容：「災害対応に必要な基礎知識」「事業所としての初動対応」
「事業所における事業継続」の3テーマから1つを選択

○対象：区内事業所2社

○会場：申込団体にて確保をいただくか、オンラインでの開催も可能です。
（受講のための資器材はご用意ください。）

○申込期日：いずれも9月10日（金）

○申込方法：申込期日までに（株）サイエンスクラフト（TEL:03-6380-9062）へ電話
または下記しながわホームページへ ※応募多数の場合は抽選とします。

●しながわ防災学校ホームページ

<https://bousaigakkou.city.shinagawa.tokyo.jp/>

【問い合わせ先】

品川区 防災まちづくり部 防災課 啓発・支援係

TEL:03-5742-6696 FAX:03-3777-1181



最後までお読みいただきありがとうございました。
皆様の企業活動の参考になりましたでしょうか？

会員が実施されている社会貢献活動について、広く周知をさせていただきたいと思っておりますので、皆様からの情報提供も是非お待ちしております！

あわせて、本メールマガジンについてのご意見・ご感想も、よろしくお願いいたします！

■以下のアドレスにて、バックナンバーや企業の社会貢献活動の一例を紹介中♪♪

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000017000/hpg000016993.htm>

■本協議会のPR動画（私たちの わ！しながわ ～しながわCSR推進協議会～）は以下のアドレスより、是非ご覧ください。

< 【20 分版】 >

<https://www.youtube.com/watch?v=Empvang8sqY>

しながわC S R推進協議会の活動内容、【株式会社明電舎】・【東京サラヤ株式会社】・【寺田倉庫株式会社】のインタビュー、各会員企業のキャッチコピー等を収録しています。

< 【ダイジェスト版（2分動画）】 >

<https://www.youtube.com/watch?v=RM0k2f1bggY>

■各会員企業のご担当者様のメールアドレスの新規登録・変更・配信停止などは、以下の協議会事務局（品川区総務課自治体連携担当）までご連絡をお願いいたします。

=====

【発行】 しながわCSR推進協議会 事務局

品川区総務部総務課自治体連携担当

〒140-8715 品川区広町 2-1-36

TEL:03-5742-6856 MAIL:s-somu.shinagawa-csr@city.shinagawa.tokyo.jp

風しん抗体検査・予防接種を無料で

受けることができます。(風しん第5期定期接種)

対象者 1962(昭和37)年4月2日から1979(昭和54)年4月1日生まれの男性

- ▶今までに風しんの予防接種を公的に受ける機会がなかった世代です。
- ▶抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。
- ▶大人は子どもと比べて重症化しやすい傾向があります。

抗体検査・予防接種までの流れ

既にクーポン券が届いています

▶見当たらない場合は再発行します。下記へお問合せください。

抗体検査(無料)

- ▶クーポン券と本人確認書類を直接医療機関等に持参します。
- ▶全国の実施医療機関で受けられます(右のQRコード)必ず予約をお取りください。※保健所への連絡等は必要ありません。
- ▶勤務先の健診でも受けられる場合があります。

【全国の実施医療機関】



抗体なし

抗体あり

- ▶風しんへの抵抗力があります。
- ▶定期の予防接種の対象とはなりません

予防接種(無料)

クーポン券、本人確認書類、抗体検査の結果を直接実施医療機関に持参します。

有効
期限

2022(令和4)年

3月31日まで

生まれてくる赤ちゃんを、風しんから守りましょう!

- ▶妊婦が妊娠20週頃までに風しんウイルスに感染すると、生まれてくる赤ちゃんに障害が出る可能性が非常に高くなります(先天性の心疾患、難聴、白内障等)。
- ▶風しんはおもに風しんウイルスの飛沫感染によって起こります。風しんへの免疫がない集団において、1人の風しん患者から5~7人にうつす強い感染力を有します。知らないうちに職場や公共交通機関などで妊婦に感染させてしまう危険性があります。
- ▶ひとりひとりの風しん予防対策がとても大切です。

品川区保健所 保健予防課

☎03-5742-9152

未来の赤ちゃんを守るために



ただ一度、受けよう、

風しんは、予防することができる感染症です。
まずは、風しんの免疫の有無を確認しましょう

風しん抗体検査

※ 風しんとは・・・

風しんウイルスによる感染症で、発熱、発疹、リンパ節の腫れなどの症状を起こします。成人は小児に比べて症状が重くなる場合があります。

風しん予防のためのお願い

- ・ 風しん抗体検査で、風しんの免疫の有無を調べることができます。まずは、検査を受けて確認しましょう。
- ・ もし、十分な免疫が無い場合でも、有効な予防接種（麻しん・風しん混合ワクチン）があります。接種をご検討ください。

※ 予防が必要な理由・・・

- ・ 妊娠初期（20週以前）の妊婦に感染すると、お腹の赤ちゃんに、白内障、難聴、心疾患などを主な特徴とする「先天性風しん症候群」という病気を起こすことがあります。
- ・ 風しんに罹患すると、患者の咳やくしゃみで他人にうつるため、気付かずに感染させてしまうことがあります。



都内の区市町村では、妊娠を予定又は希望する女性とその同居者、妊婦の同居者等で、一定の要件に該当する方を対象に、風しん抗体検査を無料で実施しています。

なお、1962（昭和37）年4月2日～1979（昭和54）年4月1日生まれの男性の方は、国の風しんの追加的対策の一環で、風しん抗体検査を無料で受けることができます。

詳しくは、区市町村のホームページをご覧ください。か、予防接種担当窓口へお問い合わせください。

